

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
家庭	家庭総合	2	2年 情報ビジネス科 システム工学科	必修	家庭総合 (自立・共生・創造) (東京書籍)	

学習目標	人の一生と家族・家庭及び福祉、子どもの成長やこれからの保育環境、衣生活の管理や基礎縫いなど、生涯に関わるであろう事柄について、基礎的・基本的な知識や技術を習得する。また、持続可能な社会を作る暮らしの担い手として、家庭や地域の課題などを解決する力を付けるとともに、生活の向上を目指す。
評価の 観点・規準	「知識・技能」 生活を営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活、環境などの基本的なことについて理解しているとともに、それらに係わる技術を身につけている。
	「思考・判断・表現」 生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見だし課題を設定、解決策の構想を行い、実践したものを評価改善ができる。また、考察したことを根拠に基づいて理論的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	「主体的に学習に取り組む態度」 様々な人々と協働し、よりよい社会を築くよう、課題の解決に主体的に取り組んだり振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分自身や家庭、地域の生活の向上を図るための実践力がある。
評価の方法	「知識・技能」 各単元の観点・基準をふまえ、定期考査における基本問題や実習・実技で評価する。
	「思考・判断・表現」 各単元の観点・基準をふまえ、定期考査における基本問題や実習・実技で評価する。
	「主体的に学習に取り組む態度」 各単元の観点・基準をふまえ、課題の解決に主体的に取り組む、振り返って改善などができているか、振り返りシートで評価する。

学期	学習計画および内容
1 学期	第1章生涯を見通す「人生を展望する」「目標を持って生きる」 …自立した生活を営むために、生涯発達の観点からライフステージの特徴と課題を理解する。 第2章人生を作る「人生を作る」「家族・家庭を見つめる」 …家族・家庭をめぐる社会環境が変化する中で、自立した社会人になるため、どうすれば家族や地域、社会と協力・協働して、豊かな家庭生活や地域社会を創造していくことができるか考える。 第3章子どもと友に育つ「命を育む」「子どもの育つ力を知る」「これからの保育環境」 …子どもの育つ力を理解するとともに、親となったとき、あるいは地域や社会の一員として、どのように子どもたちと関わり、協力・協働して子どもを育てていくか考え、理解する。 期末考査
2 学期	第7章衣生活を作る「衣生活の役割を考える」「衣服を入手する」「衣服を管理する」「衣生活の文化と知恵」 …科学的視点に立って書くライフステージにおいて健康で快適に装うと共に、さまざまな立場の人が安全で豊かであること、さらには資源や環境の持続性など地球の未来を視野に入れて、衣生活文化が創造できるようになる。 実技実習:基礎縫い、タブレットケースの制作…手縫いの基礎を学ぶとともに、作品を制作することによって、技術の習得を確認する。
3 学期	第4章超高齢社会を共に生きる「超高齢・大衆長寿社会の到来」「高齢期の心の特徴」「これからの家庭生活と社会」 …高齢期の特徴や高齢者の自立と支援、超高齢社会の現状と課題について学び、どのような高齢期を迎えたいか考える。 学年末考査

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	実習費として年間3000円必要。 教科書は、3年次にも使用する。
---------------------------	-------------------------------------